

平成30年 月 日

各 位

社会福祉法人  
秦野市社会福祉協議会  
会長 藤 村 和 静  
(公印・契印省略)

平成30年度秦野市社会福祉協議会普通会員募集の実施について  
(お願い)

日頃から、社会福祉協議会の行う事業に対しご理解、ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて本年も10月1日から約2か月間を目安に、各自治会にご協力をお願いし、本会の普通会員を募集しますので、よろしくお願い申し上げます。

1. 趣 旨

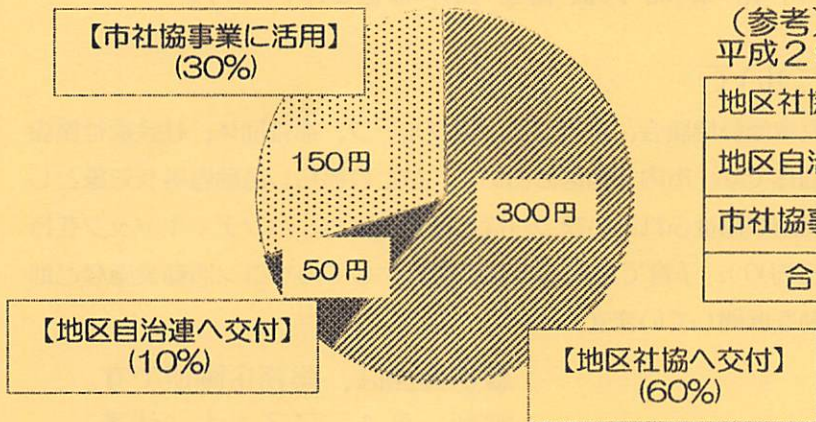
秦野市社会福祉協議会は、住民の皆様が地域福祉活動に取り組める環境づくり、住民同士の仲間づくりを進めるとともに、地域の様々な福祉活動を支援しています。社協の事業に賛同し、資金的に支援していただくことにより、地域福祉を推進する一員となっていただくことを目的として、広く普通会員の募集を行っています。

ご協力いただいた会費は、皆様がお住まいの地区社会福祉協議会が行う地域福祉活動等を支えていただくものにもなりますので、趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

2. 募集期間 平成30年10月1日(月)～11月30日(金)

3. 会 費 一口500円

“500円の使い道”



(参考)

平成29年度実績額	17,403,000円
地区社協へ交付	10,441,800円
地区自治連へ交付	1,740,300円
市社協事業費として	5,220,900円
合 計	17,403,000円

☆ 「市社協」とは秦野市社会福祉協議会の略です。

市社協は、社会福祉法第 109 条に「地域福祉の推進役」として位置付けられた、全国の都道府県・市町村に設置されている非営利の民間団体です。地域の皆様を主体として、誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくりのために、さまざまな地域福祉活動を進めています。

■市社協の主な事業について

( 太字の事業は、皆様からお預かりした会費を財源としています。)

ボランティアセンター事業	ボランティア活動の相談窓口の設置、各種ボランティア講座の開催
広報啓発活動	「社協はだの」「ほっと通信」の発行、ホームページの開設運営、社会福祉大会の開催
地区社協等への支援	地区社協・地区自治連に対する地域での福祉活動及びまちづくりに係る交付金
福祉教育の推進	中学生・高校生ボランティア体験、福祉教室の開催、福祉体験プログラムづくり
福祉総合相談事業	生活福祉資金・小口生活資金の貸付、日常生活自立支援、成年後見利用支援、生活相談支援
在宅福祉サービス	ふれ愛サービス・ハートフルサービスによるヘルパーの派遣 福祉車両・車いすの貸出
介護保険事業・障害者自立支援	ホームヘルプサービス
地域福祉活動の支援	コーディネーター・ニーズ対応チーム研修、地域福祉活動・市民活動コアメンバー発掘講座の開催、ふれあいサロンほっとコーナーへの支援
その他	市保健福祉センター管理業務受託、市民生委員児童委員協議会及び市老人クラブ連合会の事務局運営

☆ 「地区社協」とは、地区社会福祉協議会の略です。

秦野市内の7地区(本町・南・東・北・大根・鶴巻・西)に設置されています。

■地区社協の主な活動について

地区社協は、自治会や民生委員児童委員協議会、ボランティアグループ、福祉団体、社会福祉施設などによって組織されている任意団体です。市内7地区において、ひとり暮らし高齢者等を対象とした配食事業や交流事業、敬老会の実施や福祉ふれあいまつりなどを行うほか、ハンディキャップを持つ方々との交流会（芋堀り、ぶどう狩り）、子育て世代への交流事業としてのサロン活動実施など地域性を考慮したさまざまな福祉活動を展開しています。

事務担当は、総務企画班です。

電話 84-7711 (代表)